

## ロボット・アスリートCUP 競技規定

2019年11月現在

事務局：ロボットゆうえんち/榊MANO I 企画

<http://www.robotyuenchi.com/>

神奈川県厚木市中町 2-12-15 アミューあつぎ 3F

TEL046-225-5210/FAX046-225-5211

主催：ロボット・アスリートCUP 実行委員会

協賛：厚木市、ATSUMO、国際医療教育福祉財団

### 《大会趣旨》

ロボットに取り組んでいる学生や、一般ロボットビルダーに発表と技術交流の場を提供する事で、ロボット技術の発展と市場の活性化を目的としたロボット競技会。市販ロボットを競技の中心にする事で、広くロボットの啓発活動に努め、特に子供達がロボットに取り組む機会増にも寄与する。

追記1：運営サイドは大会趣旨を常に意識し、参加者のイコールコンディション確保に向けて最善の努力をしなければならない。

追記2：参加者は常に子供達の模範・手本となる競技姿勢をとり、子供達のロボットへの憧れを妨げる言動をしてはならない。

### 《会場レイアウト》

実況/審査員席 テーブル×2、(進行1名、ROBO-ONE認定レフリー、審査員若干名)  
競技場 6m×1.8m ※床に直接パンチカーペットを敷きます。

ROBO-ONE規定Cリング (直径3m/八角形)

パイロボコン専用コース (レイアウト当日発表/5m~10m)

### 《賞展》

ダンス規定競技優勝 (多脚&2足の指定ナシ) 賞状+3万円

自由パフォーマンス優勝 (多脚&2足の指定ナシ) 賞状+3万円

パイロボコン競技 優勝、準優勝、3位 : 各賞状+記念品

**ROBO-ONE/Light 認定大会 優勝：賞状+ROBO-ONE Light 決勝シード権**

**ROBO-ONE/Light 認定大会 準優勝、3位 : 各賞状+記念品**

ドレスアップ賞 (参加機体より選出) 各賞状+3万円

※ ルックス (塗装・衣装) の優勝、初日/市販ロボ対象、二日目/全てのロボット対象  
無線5m走行 (市販ロボットのみ) 賞状+2万円

無線10m障害物走 (市販ロボットのみ) 賞状+2万円

**ROBO-ONE 認定大会 優勝：賞状+ROBO-ONE 決勝シード権**

**ROBO-ONE 認定大会 準優勝、3位 : 賞状+記念品**

## 《次回開催日時&会場》

日時 : 2019年11月30日(土)、12月1日(日)

会場 : アミューあつぎ9F特設会場

※選手用競技テーブルは2名につき1本、延長コードはご持参ください。

次々回の開催予定(2020年5月末)

## 《当日のスケジュール》

11/30(土) パイプロボコン競技、小中学生ロボバトル、ダンス&パフォーマンス競技

10:00 ~ 開場/受付開始

10:00 ~ 10:20 参加者選手の公開練習

10:20 ~ 10:30 開会式/ルール説明(ATSUMO アイドロイド9/ダンス披露)

10:30 ~ 11:00 パイプロボコン競技/計測1回目

**11:00 ~ 13:00 ROBO-ONE/Light 認定大会(敗者復活戦あり)**

13:00 ~ 13:30 休憩(各種競技用コースは開放)

13:00 ~ 14:00 ダンス競技 ⇒ パイプロボコン競技/計測2回目

**14:00 ~ 15:00 ROBO-ONE/Light 認定大会(準々決勝&敗者復活決勝)**

15:00 ~ 15:45 パフォーマンス競技 ⇒ パイプロボコン競技/計測3回目

15:45 ~ 閉会式(表彰式)

**※ROBO-ONE Light 認定大会出場ロボットも翌日の認定大会に参加できます。**

12/1(日) 2足歩行クラス各種競技、ROBO-ONE認定大会決勝トーナメント

10:00 ~ 開場/受付開始

10:00 ~ 10:20 参加者選手の公開練習

10:20 ~ 10:30 開会式/ルール説明(ATSUMO アイドロイド9/ダンス披露)

10:30 ~ 11:00 無線5m&10m障害走1回目

11:00 ~ 12:00 ROBO-ONE認定大会(一回戦目安)

12:00 ~ 13:00 休憩(各種競技用コースは開放)

13:00 ~ 13:30 無線5m&10m障害走2回目

13:30 ~ 15:00 ROBO-ONE認定大会(2回戦~準決勝目安)

15:00 ~ 15:30 無線5m&10m障害走3回目

15:30 ~ 15:45 ROBO-ONE認定大会(3位決定戦&決勝)

15:45 ~ 閉会式(表彰式)

※上記の時間はあくまでも目安です。各種競技の参加人数に応じてタイムスケジュールが変更される場合がありますので、参加選手は10時半までには受付をお済ませください。

## 《参加資格・機体規定》

各競技に参加資格・規約を設けているが、市販ロボットのみ参加可能なロボットは以下の通りとする。

KYOSHO/KONDO/ヴイストン/ROBOTIS/DMM.com/ロボットゆうえんち製、その他、海外製品を含め、実行委員会が認めた市販ロボットをベースにしている事。既に販売が中止された市販ロボットの参加も認めるが、部品供給の問題に配慮して推奨しない。以上の機体であれば改造は自由(各社で発売されるオプションパーツの搭載も自由)。ただし、一般的に『公共性に反する』、『運営上危険』と運営サイドが判断した場合は、競技に参加する事ができない。不安がある参加者は必ず事前に事務局を確認するようお勧めします。

**参加費：1エントリーあたり¥1000(高校生以下¥500)**

## 《ダンス&パフォーマンス採点方法》

審査基準は審査員に一任。基本的に観客を沸かす事を目線に採点して頂きます。

### 《競技内容》

#### ● ダンス競技 参加規定：市販ロボットのみ

制限時間3分以下にてダンスを披露し、審査員が審査(順位決め)する競技。

イベント当日は事務局の方で、事前にJASRACの使用許諾を取得します。事前に使用楽曲を事務局までお知らせください。音源が3分以上の場合は、3分が経過した時点で事務局が音をフェードアウトさせます。複数機体(公認機体)でのエントリーも可。



#### ● 自由パフォーマンス 参加規程：市販ロボットのみ

制限時間3分で参加者が自由に演技(パフォーマンス)を披露し、それを審査員が審査(順位決め)する競技。ロボット以外の道具を活用する事も可だが、公認機体以外のロボットを登場させる場合は、そのロボットは動いてはならない。また、複数機体(公認機体)でのエントリーも可。





● ドレスアップ賞（初日/市販ロボット対象、二日目/参加全てのロボット対象）

開会式の際に審査員が優勝機体を選出し表彰する。

原則として、外装・塗装/見た目の美しさ、カッコ良さを審査員独自の視点で審査する競技。

2足歩行、多脚ロボットなど、ロボットの種類に制限を設けない（ロボット全てが対象）

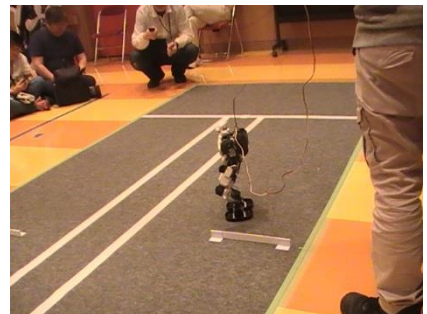


● 無線&自律10m障害物走競技 参加規程：市販ロボットのみ

スタート&ゴールラインと5m先のターン地点に配置し、コース上には高さ3cm×幅80cmの板状（1mm厚）の障害物を、左右のレーンに各2個設置して、その障害物を避ける・飛び越える・または蹴り倒して、5m先のパイロンの外側を完全に回って返ってくるまでの10m障害物走行競技。ゴールラインに足が掛かるまでのタイムを競います。参加機体毎に3回走行して最も早いタイムを出した機体の優勝になります（トータルタイムでない）。スタート&ゴールラインは白い布テープ。コースはパンチカーペット上。

補足規定

- 1、競技の持ち時間は2分までとします（タイムアップは距離が記録となる）
- 2、計測はスタッフによりレフリーの操作するタイマー計測となります（予備で手押し）
- 3、ハードルをコース（片側90cm幅）の何処に置くかは選手が指定できる
- 4、コースとなるカーペットから完全に機体が出た場合は、その時点の距離が記録となる
- 5、参加機体が10体を超えた場合は走行回数を減らす場合があります
- 6、基本的に無線競技としていますが、自律での参加も認める
- 7、ハードルを回避してしまった場合は再度戻ってクリアしなければならない
- 8、ハードルはスタートラインと並行に置かなければならない



● **無線&自律5m走行競技 参加規程：市販ロボットのみ**

スタートラインからゴールラインまでの5mを走行する徒競走。ゴールラインに足が掛かるまでのタイムを競い、参加機体毎に3回走行して最も早いタイムを出した機体が優勝。スタート&ゴールラインは白い布テープ。コースはパンチカーペット。

補足規定

- 1、競技の持ち時間は1分までとします（タイムアップは距離が記録となる）
- 2、計測はスタッフによりレフリーのタイマー計測となります（予備で手押し）
- 3、トップタイムが2位以下と1秒以内の場合は、2体による同時走行決定戦を行う（1秒以内に3体以上がいる場合は、タイムの遅い順に2体が同時に勝ち上がり方式）
- 4、原則としてコースから機体が出た場合は、その時点の距離が記録となる
- 5、参加機体が10体を超えた場合は走行回数を減らす場合があります
- 6、基本的に無線競技としていますが、自律での参加も認める
- 7、原則として常時の横歩行は禁止とする

● **ROBO-ONE/Light 認定大会 参加規程：ROBO-ONE/Light 規定に準じる**

基本的にROBO-ONE Light 規定に準じて競技を進行させる。ROBO-ONEの軽量級大会。ロボットゆうえんち主催の講習会を受けた高校生以下は、委員会の用意するレンタル認定機体（KNODO/KHR-3HV）にて参加できる。3分1ラウンド3ダウン制。トーナメントの組合せはエントリーの早かった順、より早くエントリーした選手が良い位置のトーナメントを獲得できる。

● **パイプロボコン競技 参加規程：パイプロボコン規定に準じる**

実際に配管として使用されるφ75mmの塩ビ配管パイプ（半透明）を、ジャングルジム上に組立てた専用コースを走破するタイムを競う競技（コースレイアウト当日発表）。ロボットゆうえんち/弘栄設備工業で開発中の試作機をレンタルして参加する事も出来る（要ロボットゆうえんち運営の講習会参加）が、自作ロボットでの参加も認める。三回走行して最も良いタイムを成績とする（平均ではない）。特に危険と判断されない場合、社会常識に反してない場合は、無線・有線の制限がなく構造上の改造も自由。

将来的には中の見えない有色パイプを使用した自律専用競技の開催も検討中。

● **ROBO-ONE 認定大会 参加規程：ROBO-ONE 規定に準じる**

基本的にROBO-ONE 規定に準じて競技を進行させる。3分1ラウンド3ダウン制。機体の規定もROBO-ONEに準じる。前日の予選トーナメントの成績によりトーナメントの組合せを決定するが、予選トーナメントに参加しなくても参加する事は可能。ただし、前日の予選に参加できない選手は予選下位の扱いとする（エントリー順）。

## 《その他》

複数競技へのエントリー可（機体/操縦者/調整者不問）

ダンス&パフォーマンス競技は自律・無線操縦、多脚・二足のいずれでも参加自由（不問）  
各競技共に途中参加も認めますが、スケジュールに間に合わなかった試技は棄権扱い

## 《参加者の皆様へ》

ロボット・アスリートCUPにエントリー頂き、誠にありがとうございます。以下にエントリーに際しての諸注意事項を記載いたしますので、お手数ですが、事前にご確認頂きます様お願い申し上げます。

大会会場の開館時間に合わせてご入場下さい。また、入場料が必要になる会場の場合は、恐縮ですが指定の入場料をお支払い頂いてから、大会会場内の競技会開催場所へお越し下さい（受付時の機体の審査等はいりません）。また、会場ではドラムコードでAC電源をご用意しておりますが、延長コードはご持参下さい。整備用のテーブルとイスをご用意させて頂いておりますので、会場へのテーブル/イスは持ち込み不要です。

なお、賞金を獲得された方は、大会終了後に事務局で用意する用紙にご署名いただきます（お名前とご住所）。予めご了承の程お願い申し上げます。また、当日の様子（動画/画像）は後日主催者が二次活用する可能性があります。問題のある方は事前にお申し出下さい。

会場が科学館等の施設であった場合、参加者は入館料が必要となります  
選手用にドラムコードを用意しますが、各自延長コードをご持参下さい  
お車でお越しの際は規定の駐車料金を駐車場にお支払い下さい。

## 《主催者が持参する備品》

賞金、賞状、各記念品、記録用デジカメ、PA一式、運営用延長コード、ドラムコード、台車、予備部品（消耗品のみ）、工具箱、パンチカーペット6m×1.8m、パイロン×3（1予備）、ROBO-ONE用Cリング、障害物（ハードル）×複数個、養生テープ、布テープ（白）パイプロボコン用φ75mm塩ビパイプコース